

軽防協ニュース速報 号外

2011年8月11日
軽種馬防疫協議会 事務局
(JRA 馬事部防疫課)

モンゴルにおける馬インフルエンザの発生について (継続)

2011年7月25日付の軽防協ニュース号外でお伝えした、モンゴル・トゥヴ県における馬インフルエンザ発生に関する報告の続報です。

2011年8月8日、モンゴルにおける馬インフルエンザ(H3N8亜型)のさらなる発生について、モンゴル食糧・農牧業・軽工業省獣医繁殖局のDr. Batsukh ZayatよりOIEへ報告があった。

7月26日から31日に、モンゴルの西部を除く広域で103件の馬インフルエンザ発生があり、74608頭のウマが感染し、そのうち40頭が死亡した。

発生は継続中であり、防疫対応として、清浄性確認検査と防疫区域が設定された。馬群はワクチン未接種であり、感染馬には対症療法が施されている。

なお、8月3日付のProMEDによると、今回のモンゴルにおける馬インフルエンザの発生は、14県で確認されている。

OIEへのリンク

http://web.oie.int/wahis/public.php?page=single_report&pop=1&reportid=10880

ProMEDへのリンク

http://www.promedmail.org/pls/apex/f?p=2400:1202:370061504239324::NO::F2400_P1202_CH ECK_DISPLAY,F2400_P1202_PUB_MAIL_ID:X,89622